参考資料4

「Ｇ７香川・高松情報通信大臣会合」開催記念　ＩＣＴフォーラムの概要

１　主　旨

２０１６年世界主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」の関係閣僚会合の一つとして、「G７香川・高松情報通信大臣会合」が、４月２９日・３０日に香川県高松市で開催されます。これを記念して、情報通信のスペシャリストらを招き、県民の皆さまと共に情報通信技術と地域社会の未来を考える「ＩＣＴフォーラム」を開催します。

２　日　時

平成２８年4月２１日（木）　１３：３０～１７：００

３　場　所

サンポートホール高松　4階　第１小ホール（定員３００名）

４　内　容

＜第一部＞１３：３０～

対談　『Digital Experience for Happiness
～人々の喜びや幸せのためにテクノロジーができること～』(仮)

猪子　寿之氏
桂　　こけ枝氏

ウルトラテクノロジスト集団チームラボの代表　猪子寿之氏を招き、テクノロジーの進化とアートの関係性を紐解きながら、地域における文化創造についてお話しいただきます。

＜第二部＞１５：００～

パネルディスカッション　『まちづくりと ICT ～2030 年に向けて～』

大越　いずみ（パネリスト）
アイラ・ウィンダー（パネリスト）
高橋　克巳（パネリスト）
クロサカ　タツヤ（モデレーター）

2030 年に向けた「人間中心」のまちづくりをテーマに、ＩＣＴが私たちの生活にどのような利便性をもたらすのか、その可能性や想定される課題を、国内外のユニークな取り組みを紹介しながら、有識者のディスカッションを通じて明らかにします。

５　主　催

香川県

６　後　援（予定）

総務省／高松市／かがわ情報化推進協議会

（出演者のプロフィール）

（第一部）

【猪子　寿之】　徳島県出身、チームラボ代表取締役社長・香川ウォーターフロントフェスティバル
　ウルトラテクノロジスト集団チームラボ代表。１９７７年生まれ、徳島市出身。２００１年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。大学では確立・統計モデルを、大学院では自然言語処理とアートを研究。

【桂　こけ枝】　落語家
　1990年、関西学院大学法学部を経た後、故・５代目桂文枝師（当時３代目桂小文枝師）に入門。1991年鎌倉落語会にて初舞台。古典・創作落語はもとより、落語の魅力をオペラ、芝居、人権、子育て、福祉、健康など幅広いジャンルに持ち込み、独特の風貌、ほのぼのとした語り口での口演は全国に多くのファンをうみだす要因である。

（第二部）

【大越　いづみ】　㈱電通　ビジネス・クリエーション・センター　局長/ECD　　兼　電通総研　所長
　クライアント企業のマーケティング戦略、ブランド・コミュニケーション戦略、デジタルメディア環境下の事業戦略を行うかたわら、2020年に向けた社会全体のICT化や都市機能の高度化に向けた戦略立案・コンソーシアム組成・ソリューションの開発、社会の在り方に関するコンセンサス・デザイン等のプロジェクトのディレクションを行う。2014年より現職。

【アイラ・ウィンダー】(Ira Winder)　MITメディアラボ研究員
　MIT メディアラボの「変化する場所」グループで、数学モデリング、計算科学、都市計画及び建築設計における自らの経験を活かし、同グループのCityScopeの設計と開発を率いる。TEDxBostonなど多くの場所で研究を発表。米国内のほか、東京、長浜（滋賀県)、台湾、北京などでの勤務、在住経験も持つ。

【高橋　克巳】　日本電信電話株式会社　NTTセキュアプラットフォーム研究所 主席研究員
　ＮＴＴ入社以来、一貫して情報処理技術に従事し、情報検索、データマイニング、暗号、プライバシー保護データ処理、情報セキュリティマネジメント、セキュリティ社会科学の研究を担当。現在は暗号技術の可能性を広げるべく、パーソナルデータ等の検討に関する政府委員等としても活躍。また、電話帳情報・位置情報・地図情報に関する情報処理は、個人的なライフワークでもあり、「まちづくり」に関する関心も高い。

【クロサカ　タツヤ】（株）企（くわだて）代表取締役
　　　　　　　　　　兼　総務省情報通信政策研究所コンサルティングフェロー
　三菱総合研究所を経て 2008 年に（株）企を設立。現在は同社代表として、通信・放送セクター等の経営戦略・資本政策などに関するコンサルティング等を実施。また、オープンデータの推進や、東日本大震災の復興支援に関する取り組みを通じ、「まちづくり×ICT」に関するプロジェクトも手がける。2016年より総務省情報通信政策研究所コンサルティングフェローとしても活動。

「Ｇ７香川・高松情報通信大臣会合」開催記念　ＩＣＴ見本展の概要

１　主　旨

本県の特色のあるＩＣＴの取り組みやこれからのＩＣＴの利活用事例などを紹介することにより、今後のＩＣＴの利活用を促進することを目的に「ＩＣＴ見本展」を開催する。

２　日　時　　平成２８年４月２８日（木）～４月３０日（土）
　　　　　　　１０時３０分～１７時４５分

３　場　所　　サンポートホール高松　１階　市民ギャラリー

４　展示内容

出展者	展示内容
香川高等専門学校	高専ロボコン 2015 参加ロボット、全国高専プログラムコンテスト参加作品（風を感じるスクリーン「すくえあ」）、農業用センサ。
三豊工業高校	ロボット同士が相手を土俵外に押し出すことを競う「ロボット相撲」の展示及び実演。全国大会で優勝実績あり。
高松工芸高校	５台のロボットを操縦して競う「ロボットアメリカンフットボール」の展示及び実演。全国大会で優勝実績あり。
坂出商業高校	各種プログラミングコンテストで受賞実績のあるレジアプリ、お弁当シミュレーションアプリ、メールアプリ。

（公募分：五十音順）

出展者	展示内容
社会福祉法人香東園	排せつ時間を予告するウエアラブル端末、被介護者の動きを感知して危険を知らせる見守りシステム。
四国職業能力開発大学校	生徒が開発した留守宅管理システム、レゴブロックの走行体によるロボットコンテストなど。
(株)四国総合研究所	農業用モニタリングシステム（小豆島の植物工場で採用予定）、地すべり災害モニタリングシステム。
(一社)瀬戸内かもめプロジェクト	ドローンを使って離島に薬を搬送するなどの取組みを映像で紹介、ドローン実機などを展示。
(株)ＤｙｎａｘＴ（ダイナックスティ）	写真、音声ガイドなどによる観光地紹介とマップ機能により観光客をサポートする多言語観光アプリなど。
徳島文理大学理工学部	スマホなどにより、地図上に所在地周辺の緊急避難情報（避難所、災害危険個所など）を表示するシステム。
西日本電信電話(株)香川支店	公衆無線ＬＡＮを活用し、観光客の満足度向上、リピーター拡大につながるサービスの体験型展示。
(株)リクルートライフスタイル高松支社	中小企業や商店街店舗で活用できる多言語翻訳アプリ（高松中央商店街で総務省の実証事業として実施）など。

５　主催　　　　　香川県
６　共催（予定）　香川県教育委員会
７　後援（予定）　総務省／高松市／かがわ情報化推進協議会

「Ｇ７香川・高松情報通信大臣会合」開催記念　先端テクノロジーの体験型展示の概要

１　主　旨

県民あげてのサミット開催機運の醸成と、情報通信技術がもたらす豊かな未来社会の一端を広く県民に体験してもらうことを目的に「先端テクノロジーの体験型展示」を開催する。

２　日　時

平成２８年４月２８日（木）～５月８日（日）１０時～１８時

３　場　所

情報通信交流館　e-とぴあ・かがわ　４階　５階

４　内　容

①　ロボット展示　　４階　キッズワークショップエリア

＜出展ロボット（予定）＞

ロボット名	メーカー	内容
Sota（ソータ）	Viston（ヴイストン）	社会的対話ロボットとして開発
Palro（パルロ）	富士ソフト	会話のできる癒し系コミュニケーションロボット
Hugvie（ハグビー）	Viston（ヴイストン）	相手の存在感を伝える抱き枕型通信メディア
TELENOID	Viston（ヴイストン）	人の存在感を効果的に伝える小型遠隔操作型アンドロイド ※大阪大学　石黒浩研究室共同開発
Pepper（ペッパー）	ソフトバンク	クラウドを通して会話を学び賢く成長。
※その他ホビーロボットを数種類展示		

②　メディアアート作品展示　　５階ＢＢスクエア

チームラボによる体験型デジタルアート作品の展示

＜展示作品＞

・「Flutter of Butterflies Beyond Borders / 境界のない群蝶」

コンピュータプログラムによって、リアルタイムにスクリーンに映し出される蝶々たち。本物の蝶のように花に近寄ったり、いくつも群れをなすなど、様々な花木と蝶の影響を受けながら飛び回ります。

また、鑑賞する人が蝶にふれると消えていくなど、見る人の振る舞いが作品に影響を与え、神秘的な余韻が心に残ります。

・「Ever Blossoming Life II – A Whole Year per Hour, Dark / 増殖する生命 II – A Whole Year per Hour, Dark」

本作に描かれている木の枝や花びら、光は、あらかじめ記録された映像を再生しているものではありません。コンピュータプログラムによってリアルタイムで描き続けているものです。作品の花は、誕生と死滅を永遠に繰り返し続けます。また、花が咲く時には蝶が近寄ってくるなど、群蝶の動きにも影響を与えています。

５　主　催

香川県

６　後　援（予定）

総務省／高松市／香川県教育委員会／かがわ情報化推進協議会

（参　考）

上記２作品のコラボレーション展示（国内初展示作品）

【teamLab／チームラボ】

プログラマ・エンジニア（UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト)、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。サイエンス・テクノロジー・アート・デザインの境界線を曖昧にしながら活動中。

Ｇ７香川・高松情報通信大臣会合開催記念 セキュリティ・ミニキャンプの概要

１　趣　旨

Ｇ７香川・高松情報通信大臣会合の関連事業として、若年層のセキュリティ意識向上と、優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成を目指す「セキュリティ・ミニキャンプ」を開催するもの。

２　開催期日

平成２８年5月２１日(土)　～２２日(日)

３　場所

情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）

高松市サンポート２－１　高松シンボルタワー　タワー棟

４　主催

香川県、セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

５　共催（予定）

かがわ情報化推進協議会、香川県警察本部、香川県プロバイダー等防犯連絡協議会

６　後援（予定）

四国経済産業局、香川県教育委員会、高松市、高松市教育委員会、東かがわ市教育委員会、さぬき市教育委員会、坂出市教育委員会、丸亀市教育委員会、善通寺市教育委員会、三豊市教育委員会、観音寺市教育委員会、土庄町教育委員会、小豆島町教育委員会、直島町教育委員会、三木町教育委員会、綾川町教育委員会、宇多津町教育委員会、琴平町教育委員会、多度津町教育委員会、まんのう町教育委員会、高松商工会議所、香川県情報サービス産業協議会、香川マルチメディアビジネスフォーラム、一般社団法人香川経済同友会

７　内容

①　５月２１日（土）　１３：００～１７：１０

　一般講座　定員１００名

②　５月２２日（日）　１０：００～１６：００

　専門講座　定員２０名（選考あり）

８　対象者

①　社会人、学生、教職員、保護者等（誰でも参加可能）

②　２５歳以下の大学院生・学生・生徒

９　参加費

無料